

学力向上プラン

～校訓～

～学校教育目標～

理想開拓
「創造・友愛・勤勉」

規律ある生活と学習
真剣な取り組み
くじけない心と体

～目指す生徒像～

自分の可能性を信じ、学び続ける生徒 (創造・知)
互いを思いやり、真心で動く生徒 (友愛・徳)
健康で、汗を流し最後までやり抜く生徒 (勤勉・体)

1 全国学力状況調査に見る本校の現状

H29 正答率	国語				数学				理科	
	知識	前年比	活用	前年比	知識	前年比	活用	前年比	総合	前回比
本校	=	+	=	++	=	=	=	+		
全国比										
五島市	78	75.0	73	65.4	63	60.0	46	41.7		
長崎県	77	75.4	72	66.7	64	61.5	48	42.5		
全国	77.4	75.6	72.2	66.5	64.6	62.2	48.1	44.1		

※全国比・・・● 高い ○やや高い =ほぼ同じ △やや低い ▲ 低い
※前年比・・・++改善 +やや改善 =ほぼ同じ -やや課題 --課題

(1) 国語 A (主として「知識」に関する問題)

- 各部の正答率では、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国・県の平均よりも下回っており、「書くこと」「読むこと」については全国・県の平均よりも上回っている。
- 「スピーチの構成の工夫について考える」や「話すための材料を人との交流を通して集める」の問題については、全国・県に対し正答率が低い。

(2) 国語 B (主として「活用」に関する問題)

- 各部の正答率では、全ての項目において全国・県の正答率を上回っている。
- 「比喻を用いた表現に着目し、感じたことや考えたことを書く」の項目で全国・県の正答率を大きく上回っている。この問題は本調査において課題となっている設問であるが、本校では正答率が高い。一方で、全国・県よりも正答率が下回っている設問は「集めた材料を整理して文章を構成する」や「必要な情報を集めるための見通しを持つ」の項目であった。

(3) 数学 A (主として「知識」に関する問題)

- 学習指導要領の領域では、「資料の活用」で全国・県を上回っているが、「数と式」では全国を下回っている。観点では、知識・理解が全国・県とほぼ同値、技能が全国・県を下回っている。
- 「錯角の意味の理解」「命題の仮定を読み取る」「関数の意味の理解」「範囲の意味の理解」が全国に比べて高い。その一方、「連立方程式を解く」「おうぎ形の弧の長さを求める」「円柱の体積を

求める」「確率を求める」などが全国に比べて低い。

- ・知識についてはある程度の理解が見られるが、数学的な技能を問われる設問に課題がある。

(4) 数学 B (主として「活用」に関する問題)

- ・学習指導要領の領域では、「数と式」と「資料の活用」では全国を上回っているが、「図形」と「関数」で全国・県を下回っている。観点では、見方・考え方が全国・県とほぼ同値だが、技能が全国・県を下回っている。
- ・「とらえる」「解釈する」「説明する」といった見方・考え方の設問では全国を大きく上回っている。その一方、「処理する」「用いる」といった技能の設問で全国・県を大きく下回っている。

2 現状に対する具体的な取り組み

校内研究を通じた教師の授業力向上

研究テーマ「未来を拓く、確かな学力の育成」

～学習習慣の確立と表現力（書く・話す）を高める教科指導を通して～

- ◆全教科による研究授業・授業研究会の実践
- ◆「学習支援部」と「学習環境部」に分かれ、学力の定着に向けた取組を研究・実践
- ◆学力・学習状況調査結果の分析・考察と、具体策の立案・実践
- ◆言語活動を取り入れた授業の研究・実践

学習意欲の向上や基本的な知識・技能の定着、思考力・判断力・表現力の向上を図るために

	教師が	生徒・保護者が
授業で	<ul style="list-style-type: none"> ◆「本時のめあて（目標）」の明示と「本時の振り返り・まとめ」時間の設定 ◆「表現力を高めるための9か条」（自校作成）に基づく授業実践 ◆表現力向上の手だての実践と検証 ◆学習内容の定着状況確認 単元テスト、小テストなど ◆教材・教具の工夫 ◆ICT関連機器の活用 電子黒板、パソコン、デジタル教科書、インターネット教材など ◆TTを生かした個別の支援・指導 1年の数学・英語、2年の数学・英語 	<ul style="list-style-type: none"> ◆時を守る …1分前着席完了 ◆礼を正す …心のこもった返事 ◆話すルールの励行 「全員に聞こえる大きな声で堂々と終わりまで話す」 ◆聞くルールの励行 「相手の目を見て話を聞き、発表が終わったら反応する」 ◆「話し合いのルール」に基づく学習
校内生活で	<ul style="list-style-type: none"> ◆朝自習における取組 視写、要約文、意見文 ◆読書の推進 ◆個に応じた補充学習（小テストなどのフィードバック） ◆アンケートによる学級満足度の確認、改善実践 	<ul style="list-style-type: none"> ◆場を整える…無言清掃、スリッパ並べ ◆礼を正す …ワン・ストップ挨拶 笑顔で心のこもった挨拶
学校外で	<ul style="list-style-type: none"> ◆自主学習ノート ◆「授業→家庭学習→授業」の学習サイクルによる家庭学習習慣の確立を図る ◆規則正しい生活のための指導と啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・正しいメディア機器の使い方 ・「早寝、早起き、朝ごはん」を推進し、授業や家庭学習への集中力を向上 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自主的な学習の習慣化 <ul style="list-style-type: none"> ・授業で学んだことを振り返る ・自主学習ノートで「まとめ直し」や「やり直し」、「くり返し演習」を行う ・自らの課題や目標に応じた学習を計画し取り組む ◆規則正しい生活リズムづくり ◆「家庭読書」（家読）の実施